

空中写真 Aerial photographs

にみる

沖縄のかたち



2018年
1/16 (火) ✈ 9/2 (日)

那覇市 1945年7月1日撮影 ON27821/1AD 28PRS 025 【0000021759】
戦火を浴びて焦土と化した那覇を占領米軍が困い込み、軍事施設を整備していった。

沖縄戦に際して、米軍は爆撃機や空母艦載機で沖縄上空を飛行し、膨大な数の空中写真を撮影しました。空中写真は、作戦地図やその後の米軍基地建設計画の基礎資料として使われました。

沖縄県公文書館は、これらの空中写真を米国国立公文書館から収集し、利用に供しています。

戦禍に見舞われる前の沖縄のすがたと、その後の復興のありようを空からの眼で見てください。

開館時間：午前9時～午後5時

場所：沖縄県公文書館閲覧展示棟 1F 展示室 (南風原町字新川 148-3)

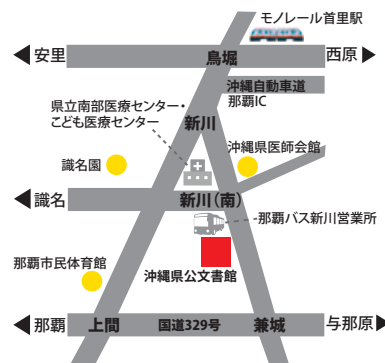
休館日：月曜・祝日・慰霊の日(6/23)

主催：沖縄県公文書館指定管理者 (公財)沖縄県文化振興会
098-888-3877

入場無料
土日も開館しています！



Okinawa
Prefectural
Archives
沖縄県公文書館



那覇バス 1.2.3.4.5.14.15.16番
「新川営業所」下車徒歩3分
東陽バス 191番「県立医療センター前」
下車徒歩15分